

庭野 日敬

生誕120年記念シンポジウム（ラウンドテーブル）

Living the Spirit of Nikkyo Niwano

分断を超え、徳と対話による平和の基盤を築く

Building the Foundations of Peace
through Virtue and Dialogue Beyond Fragmentation



2026年11月10日（火）
13:00-17:30



場所：行学園（対面は限定招待制）
オンライン開催

主催：中央学術研究所 | 学林
庭野 日敬スクール・フォー・グローバルリーダーシップ（共催）

Chuo Academic Research Institute & Gakurin Seminary,
Nikkyo Niwano School for Global Leadership (Co-hosted)

本シンポジウムは、庭野日敬開祖の生誕120年を記念し、その精神を現代世界においていかに実践しうるかを問い直すものである。宗教・学術・社会の協働により、分断を超えた信頼と平和の基盤形成を目指す。

This symposium commemorates the 120th anniversary of the birth of Nikkyo Niwano and explores how his spirit can be practiced in today's world. It aims to rebuild trust and peace through collaboration among religion, academia, and society.

PROGRAM

【13:00-13:15】開会・黙想 / Opening & Silent Reflection / 開会挨拶 Opening remarks

13:15
-
14:30

1

Roundtable 1

分断の時代における信頼の再構築

Rebuilding Trust in an Age of Fragmentation

- ・明石 康（日本国連協会会長・元国連事務次長）
 - ・島蘭 進（東京大学名誉教授・宗教学）
 - ・小林 正弥（千葉大学教授・政治・公共哲学）
 - ・尾崎 元（共同通信社メディア戦略情報編集長）
- コーディネーター：杉野 恭一
（中央学術研究所所長・学林学長）

14:30
-
15:30

2

Roundtable 2

人間とは何か — 関係性・苦・責任からの宗教と哲学の対話
What Does It Mean to Be Human in Relation, Suffering, and Responsibility?

- ・竹村 牧男*（元東洋大学学長・仏教学）
- ・西原 廉太（立教大学総長・キリスト教神学）
- ・松井 ケティ（清泉女子大学名誉教授・平和学）

*コーディネーター・パネリスト

15:45
-
16:30

3

Roundtable 3

科学・生命・未来世代への責任

Science, Life and Responsibility to Future Generations

- ・小池 俊雄*（東京大学名誉教授・水災害・リスクマネジメント）
- ・齋藤 忠夫（東北大学名誉教授・畜産物利用学・応用微生物学）
- ・佐藤 信行（中央大学副学長・法学）

*コーディネーター・パネリスト

16:30
-
17:20

4

Grand Roundtable

徳は社会に実装できるか

Can Virtue Be Implemented in Society?

明石 康 / 森 章司 / 竹村 牧男 /
西原 廉太 / 小林 正弥 /
コーディネーター：杉野 恭一
（中央学術研究所所長・学林学長）

17:20 - 17:30

閉会 / Closing 森 章司（東洋大学名誉教授・仏教学）



レセプション Reception

17:30-18:30 行学園視聴覚ホール Gyogakuen Auditorium

申込
・
詳細

お申込み・詳細は右のQRコードまたは
下記URLよりご覧ください。
<https://www.gakurin.jp/>



皆さまのご参加を
心よりお待ちしております。